



平成 29 年 4 月 10 日

## アライアンス提携行によるシンジケートローンの組成について

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、平成 29 年 3 月 31 日（金）、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」※<sup>1</sup>及び「千葉・武蔵野アライアンス」※<sup>2</sup>の枠組みを活用し、それぞれの提携行が参加するシンジケートローンを組成いたしましたので、お知らせします。

貸出先の株式会社ザイマックス（代表取締役 島田 雅文）は、不動産の経営代行を主力とする不動産総合サービス企業です。事業拡大に伴う同社の機動的な資金調達ニーズに応えるため、当行がアレンジャーとなり、総額 23 億円のコミットメント期間付タームローンを組成いたしました。なお、両アライアンス提携行が参加するシンジケートローンの組成は、本件が第 1 号となります。

本シンジケートローン及び貸出先の概要は下記のとおりです。

### 記

#### 【シンジケートローン概要】

アレンジャー	千葉銀行
参加行	千葉銀行、伊予銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行
契約締結日	平成 29 年 3 月 31 日（金）
組成総額	23 億円
貸出形態	コミットメント期間付タームローン

#### 【株式会社ザイマックスの概要】

所在地	東京都港区赤坂 1-1-1
代表者	代表取締役 島田 雅文
業種	不動産総合サービス業
資本金	2,612 百万円
設立年月	平成 2 年 3 月

当行は、今後も、地域のお客さまへの価値ある商品・サービスの提供に向け、戦略的アライアンスを推進してまいります。

※<sup>1</sup> フィンテックをはじめ先進的な IT 技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の 6 行が加盟

※<sup>2</sup> 平成 28 年 3 月に締結した武蔵野銀行との包括提携契約

以上